

未来に向かって環境のトータルアドバイザー

RIKKA REPORT

立華工業株式会社 静岡県富士市本市場42201 〒416-0906 : 清水支店
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654 URL <http://www.rikka.co.jp>

pH計・NO_x計はどの様に 維持管理していますか！

弊社では環境測定機維持管理の豊富な実績をもとに、お客様へのアドバイスやメンテナンスを行っています。正確な測定値がフィードバックされることにより、排水処理装置や排ガス処理装置に、より効率的な装置稼働を実現し薬品の無駄遣いが無くなります。

メンテナンス機器類

・水質測定機

pH計、濁度計、COD計、TOC計、TOD計、DO計、MLSS計、塩化水素濃度計

・排ガス測定機

NO_x計、SO₂計、CO計、O₂計、HCl計、ばいじん濃度計

レポートのお問い合わせは、下記担当部署にお願いいたします。

測定機メンテナンススタッフ：

富士本社 管理技術部 柴田、望月[※]、高橋^伸、有永、松原

TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654

1 . pH計



a) 洗浄・校正手順

- 1 . ホルダーを中性洗剤、ブラシ等を用いて洗浄します。
- 2 . 電極部も同様に洗浄します。
- 3 . 塩酸（1 + 10）で電極部を洗浄します（3分以内）。
- 4 . 水で塩酸等の付着物を充分洗浄します。
- 5 . 校正を行います。

b) ワンポイントアドバイス

電極部の付着物が多いと反応が低下します。特に原水pHコントロール槽等では、点検清掃を毎日行った方が良いと思われれます。

2 . 濁度計



濁度計には、透過光方式と表面散乱光方式があります。

a) 点検方法

- 1 . 作動状況を確認します。
- 2 . 配管及び脱泡槽、測定部を清掃します。
- 3 . 透過光方式では計測部を塩酸等を含ませたガーゼで清掃し、散乱光方式では、レンズクリーナーを用いて清掃します。
- 4 . 校正を行います。

b) ワンポイントアドバイス

数値の上昇は、測定部の汚れが原因と考えられます。こまめに清掃することで測定は安定します。

3 . 有機汚濁モニターUV計 (COD)



a) 点検方法

- 1 . 各部作動状況を確認します。
- 2 . 水路部清掃する。粗大ゴミがある場合、網を設置します。
- 3 . ワイパー等作動不良箇所を取り替えます。
- 4 . セル窓等、塩酸を含ませたガーゼなどで清掃する。
- 5 . ゼロ・スパン校正を行います。

b) ワンポイントアドバイス

試料水が着色していると可視光吸光度により測定値に影響しますが、調整により対応可能となります。

4 . COD計 (過マンガン酸カリウム法)



a) 点検方法

- 1 . 作動状況を確認します。
- 2 . 測定槽、試薬槽、試料水槽計量槽、滴定ポンプ、希釈水フィルター、配管等を定期的に清掃します。
- 3 . 検出部 (白金電極等) を毎週、ガーゼ等で清掃します。
- 4 . 試薬を補充します (1回/週)。
- 5 . ゼロ・スパン校正を行います。

b) ワンポイントアドバイス

計量器、配管、滴定ポンプ、反応槽等に二酸化マンガンを付着するため、塩化ヒドロキシアミン等を使用し清掃します。清掃後は測定に影響が出ない様、充分、水洗浄を行います。

5 . 塩化水素濃度計



a) 点検方法

- 1 . 各部作動状況を確認します。
- 2 . 試料流量をチェックします。
- 3 . 吸収液の交換及び脱泡操作を行います。
- 4 . 吸収液送液流量チェックします。
- 5 . 廃液の処理を行います。
- 4 . 塩化水素濃度計のゼロ・スパン校正を行います。
- 7 . 酸素計のゼロ・スパン校正を行います。

b) ワンポイントアドバイス

上記操作は、約12日に1回行います。袋ナット破損等で、送液不良、液漏れが発生しますので注意が必要となります。

6 . NO_x、SO₂、CO、O₂計 (赤外線ガス分析装置)



a) 点検方法

- 1 . 各部作動状況の確認します。
- 2 . サンプル流量をチェックします。
- 3 . ガスコンディショナ下部で少量のバブリングをチェックします。
- 4 . 校正は週1回が目安となります。

b) ワンポイントアドバイス

校正用ガスは、納期に時間を要するため、予備があると良いと思われます。

